

調布市選挙推協だより 第29号

調布市明るい選挙推進協議会・調布市選挙管理委員会

ホームページ ⇒ <http://www.city.chofu.tokyo.jp/>

新成人による選挙メッセージ 撮影会を実施！



平成30年調布市成人式で撮影した写真

目次

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ○新成人への選挙啓発 …1 | ○選挙事務従事者の感想 …6 |
| ○明るい選挙啓発
ポスターコンクール …2 | ○平成29年執行の選挙結果 …8 |
| ○明るい選挙啓発書道展 …3 | ○管外研修・駅伝啓発・
模擬選挙 …9 |
| ○選挙時啓発活動 …5 | ○平成29年度を振り返って …10 |
| | ○寄附の禁止
投票立会人の募集 …11 |

新成人へ記念品の配布
&選挙メッセージ撮影会

祝！成人

新成人のみなさん！
おめでとうございます。

平成30年1月8日に調布市グリーンホールにて、「平成30年調布市成人式」が執り行われました。当日は成人の記念として、選挙啓発のメッセージ入りの「グルーミングキット」を配布しました。

また、会場に向かう新成人の皆さんに協力してもらい「新成人による選挙メッセージ撮影会」を実施しました。

成人式記念の
グルーミングキット



ラグビー応援
キャラクター
ラガマルくん
とも一緒に写
真を撮りまし
た。



当日は、48人の新成人の皆さんに撮影に協力していただきました。
みんな明るいメッセージを書いてくれました。ありがとうございました。

平成29年度東京都明るい選挙ポスターコンクール

東京都選挙管理委員会では、将来の有権者である児童・生徒の選挙への関心を高めるため、毎年ポスターコンクールを開催しています。

平成29年度は、調布市では市内小・中学生と市内在住の高校生から合計37点の応募がありました。御応募ありがとうございました。

その中から東京都への推薦作品として4点を選考し、東京都で「奨励賞」を受賞しました。受賞された皆さん、おめでとうございます。

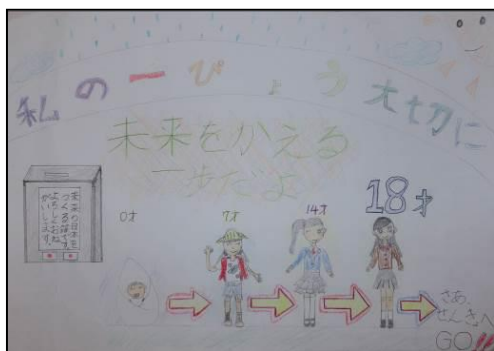
奨励賞作品



石原小学校 6年
岡 亮太 さん



調布中学校 2年
荻野 あずさ さん



石原小学校 2年
山中 優奈 さん



日本ウェルネス高等学校 2年
中村 友紅 さん

平成30年度東京都明るい選挙ポスターコンクール

作品募集!

- 応募資格：市内に在住・在学の小学生・中学生・高校生
- 応募期間：平成30年5月～9月（予定）
- 参加賞：応募された方、全員に差し上げます。
- テーマ：投票参加や選挙に関すること。



平成29年度 明るい選挙啓発書道展

明るい選挙推進活動の一環として、平成30年1月4日から15日まで、市内在住・在学の小学生を対象に「平成29年度調布市明るい選挙啓発書道展」を実施し、935点の応募がありました。たくさんの御応募をいただき、ありがとうございました。厳正な審査の結果、次の方々の作品が入賞されました。おめでとうございます。

会長賞

晃華学園小学校 6年 飛田 映月さん



六歳くらいから家で習字をしています。
この書道展への出品は六回目です。
理想の社会となるように願い、夢へ向けて、一人一人の大切な一票を投票しよう!という思いで書きました。
大きな紙に書くのは、墨つぎが大変ですが、思いきり書けるので楽しかったです。
会長賞をいただけてうれしかったです。
ありがとうございました。



平成30年3月2日(金)から3月4日(日)まで、調布市文化会館たづくり2階北ギャラリーにて、「平成29年度調布市明るい選挙啓発書道展」が開催され、入賞作品23点が展示されました。

また3月3日(土)には、調布市文化会館たづくり12階大会議場にて、「平成29年度調布市明るい選挙啓発書道展表彰式」が行われました。

どの入賞作品も心のこもった筆使いで、素晴らしい作品ばかりでした。多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

推進委員一同、来年度も素晴らしい作品の応募をお待ちしています。



金賞

第三小学校 6年
藤田 花奏さん



書道は5歳から始めました。半紙で何枚か練習して、長い紙で3枚ほど練習しました。投票者の皆さんには、人に流されず「正しい判断」をしてほしいという思いをこめて書きました。

若葉小学校 2年
松野 トウさん



書道は1年生くらいから習っています。出品は1年生の時から2度目です。10枚くらいしか書かなくて、銅賞でもとりたいたいという気持ちでした。金賞をとれてとてもうれしいです。



銀賞



八雲台小学校 5年
長尾 歩実さん



若葉小学校 5年
高橋 伶至さん



調和小学校 5年
山川 千晶さん



深大寺小学校 4年
鴨下 翔さん



北ノ台小学校 3年
小野 華澄さん

銅賞

- | | | | | | | | |
|--------|----|----|-------|---------|----|-----|------|
| 若葉小学校 | 6年 | 松澤 | 香穂さん | 若葉小学校 | 4年 | 加藤 | 琴音さん |
| 染地小学校 | 6年 | 青木 | 寿弥さん | 緑ヶ丘小学校 | 3年 | 蝶名林 | 咲弥さん |
| 北ノ台小学校 | 6年 | 石田 | 隼介さん | 杉森小学校 | 3年 | 阿部 | 璃久さん |
| 多摩川小学校 | 6年 | 小川 | 穂乃果さん | 杉森小学校 | 3年 | 藪内 | 里帆さん |
| 多摩川小学校 | 6年 | 大黒 | 亜紀さん | 晃華学園小学校 | 2年 | 山畑 | 咲恵さん |
| 第三小学校 | 5年 | 池上 | 芽亜さん | 富士見台小学校 | 1年 | 相原 | 結菜さん |
| 多摩川小学校 | 5年 | 古屋 | 香怜さん | 緑ヶ丘小学校 | 1年 | 楠 | 萌里さん |
| 調和小学校 | 5年 | 竹田 | 葵さん | | | | |

桐朋女子高等学校の 3年生と駅頭啓発を実施

7月2日執行の東京都議会議員選挙の啓発活動として、6月6日に桐朋女子高等学校の3年生27人と一緒に仙川駅でウェットティッシュを配布し、投票参加を呼びかけました。

高校生が呼びかけることで、若年層に選挙について知ってもらうことができました。



駅頭啓発（東京都議会議員選挙，衆議院議員選挙）



7月2日執行の東京都議会議員選挙と10月22日執行の衆議院議員選挙前に、調布駅前と仙川駅前でウェットティッシュを配布し、投票参加を呼びかけました。

選挙カウントダウン



白百合女子大学、ルーテル学院大学、桐朋女子高等学校、明治大学附属明治高等学校の生徒に協力してもらい、市ホームページ上で選挙カウントダウンを実施しました。

選挙事務従事者・期日前投票立会 人の感想

若年層への啓発活動の一環として、18歳から20歳代の若者に期日前投票の立会人と当日の選挙事務に従事してもらい、感想をもらいました。

◆谷山 のりこさん

今回、初めて投票所にて従事しました。私は昨年18歳になったばかりであり、投票すること自体も初めての経験でした。何から何まで初めてのことだらけで、終始不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、自分が選挙の一部に関わることができ、とても光栄です。友人の中には、「投票したい人がいなくて投票しなかった。」という人もいました。それを聞いた私は返す言葉が見つからず、複雑でした。投票に行かないことはよくないことである、と私は今まで思っていたのですが、行かないのにもしっかりとした理由があるのだと知りました。

私はこの投票所事務の経験を今後に活かしたいと思います。

◆山口 裕太郎さん

私が、投票所で働いた感想としては、調布市という中で様々な人がいて、様々な考えを一人一人が持っているというのが勉強になりました。日ごろの選挙を見て、自民党が毎回勝利していることが統計データから分かるが、民主党の活躍も見てみたいと私自身は思います。

◆篠宮 未帆さん

平成29年7月の東京都議会議員選挙は、選挙権が満18歳に引き下げられたため、私が選挙権を初めて得た選挙でした。今まで、選挙があっても選挙権がなかったため、自分には関係がないと思い、選挙についての新聞記事や報道番組を積極的に読んだり見たりしませんでした。しかし、今回、初めて参加した事務従事者の仕事の中で、投票所での人の流れや、

選挙を円滑に行っていく上での選挙管理委員会の方々の仕事など、初めての選挙ながら、外側からではなく内側からも体験することができました。このことは、事務従事者をやらせていただかなければ、知ることができなかつたことだと思います。今回、事務従事者をやらせていただいて、選挙について新しく知ることができ、選挙に関する関心が高まりました。今後も、積極的に選挙や政治に関心を持ち、考えていきたいと思いました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

◆向來 佳奈さん

普通投票所に滞在する時間は1分ほどではないでしょうか。その中で考えもしなかったことがあります。おそらく選挙期間中にしか使われないであろう投票箱や記載台、発券機や投票用紙、案内の看板、そして人件費。よく「選挙にはお金がかかると」と聞いていましたがそれを実感しました。

任期満了ならよいですが、解職や失職などで本来必要ないはずだった選挙は避けたいと強く思いました。安心・信頼できる政治家を選ぶ、そのためには大勢の人が投票に参加することが必要です。

投票率50%では残り的人次第で十分結果が変わり得ます。今回投票に行かなかった方は、この結果でよかったのか、よく考える必要があります。

投票所にはいろいろな人が来ます。1人で来る人、家族で来る人、ラフな格好で来る人、犬の散歩でついでに来る人、入場券を無くした人、「初めてなので投票の仕方を教えてください」と言う人など。堅苦しく考えず、ぜひ次回の選挙では投票に来てみてほしいです。

◆折橋 菜緒さん

選挙権を実際に持つ年齢になったので、これを機に選挙の仕組みを理解していたほうが良いなと思っていた時、母に市報に載っていた、このお仕事を紹介され参

加しました。

授業などで知識として単に頭に詰めこむより、実際に現場に行って緊張感を持って受付をしたり、投票用紙を手渡したりお仕事をすることで自分が選挙に関わっている実感が強く持てました。若者が選挙に関心があまりないと言われている現在、自分が関わっていると強く実感できたこのような機会はとても貴重だと思いました。また、受付で多くの方と挨拶を交わしていると、自分の住む地域にはどんな人が住んでいるのか、どれくらいの年齢層が多いのか、投票率はどれくらいなのかなどがリアルタイムでわかって自分の住んでいる地域のことを考えるきっかけにもなりました。

2日間という短い時間でしたがとてもいい経験ができました。

◆本城 舞奈さん

私は将来公務員になりたいと思っているので、このアルバイトに応募させていただき従事することになりました。私は今までに、このような経験をしたことがなかったので、どういった接し方、言葉遣いがいいのか全く分からずとても不安でした。特に市民の方に対する言葉遣いが難しくて噛んでしまったり、うまく言葉が出てこなかったりしました。だが、先輩方を見ていると「ああ、こうやってやればいいんだな」と徐々に分かってきました。常に見習いながらやっていました。また、最初の方は緊張していてなかなか笑顔で接することができませんでした。私が市役所に行くといつも職員の方々は笑顔で接してくださり気持ちよく帰ることができました。そういったことを考えると自分のことでいっぱいになるのではなく、常に市民第一で行動すべきだなと思いました。今回の経験は公務員になりたい自分にとって勉強になることがたくさんありました。そして先輩方がとても優しく良い環境で働けたのではないのかなと思いました。

最後に従事していて思ったことがあります

ました。それは若い層の人が少なく、年配の方の投票率が高いということです。ニュースなどでは耳にしていたが思っていた以上でした。政治家たちが将来を担う若い世代の人に対してプラスな政策を選挙公約にすると投票率が高くなるのかなと思います。

◆米田 舜さん

今回、選挙の投票所において従事、運営する側に立ってみて、まずは良い経験が出来たなと思った。将来、行政をする公務員になりたいと思っているので、現場は違うかもしれないが、行政をする側の立場に立つことができた今回の選挙アルバイトが、いつか生きてくると良いなと思う。まだ20歳で、今回の都議選含めて2回しか投票する機会がないが、前回も参加したし、これからも参加しようと思っているが、それでも新聞やニュース等を観ていると、選挙の投票率が私の世代等を中心に全体的に低く、自分のたかが1票で何が変わるのかと思う人が多いのだと思う。

私自身は投票に行かないわけではないが、そういう人たちの考え方も理解できる。ただ、今回投票所で働かせてもらって、また投票に来る人たちを見て、外から見ているとわからないが、自分の考え・意見を反映させる為に投票に行く人が意外といるのだなと感じた。結果的には、私が従事した所は40%台半ばだったが、色々と問題のある政治に対して無視するのではなく、反対あるいは賛成の声を挙げる人たちが私が見た限りでは世代の偏りなくいたので、選挙時の公約がもっと実現され、また人々の民意が分かりやすい形できちんと反映されていけば、投票率が上り、政治も良くなるのではないかと思う。私はもう大学3年生なので、おそらく今回のようなアルバイトには参加できないと思うが、選挙への投票はこれからも続けていきたい。

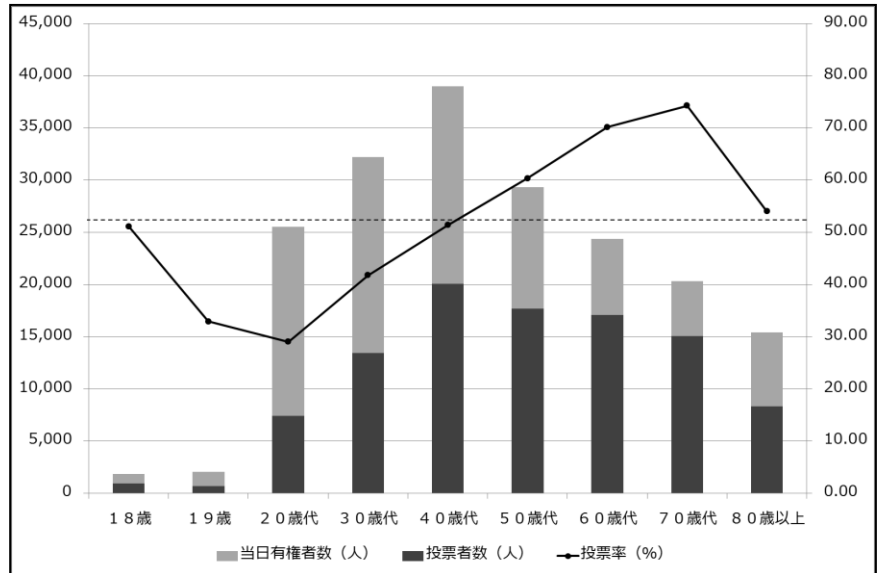
平成29年執行の選挙結果

平成29年は東京都議会議員選挙と衆議院議員選挙の2つの選挙が執行されました。

各選挙における年代別投票者数及び投票率は下の表のとおりとなりました。

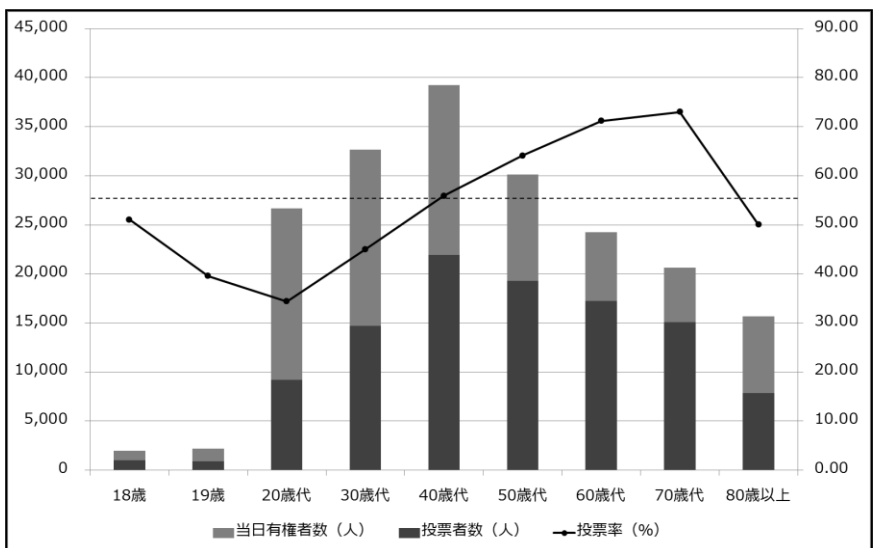
平成29年7月2日執行 東京都議会議員選挙

年代	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
18歳	1,868	955	51.12
19歳	2,060	678	32.91
20歳代	25,556	7,415	29.01
30歳代	32,212	13,462	41.79
40歳代	38,988	20,043	51.41
50歳代	29,338	17,700	60.33
60歳代	24,368	17,094	70.15
70歳代	20,299	15,079	74.28
80歳以上	15,426	8,332	54.01
合計	190,115	100,758	53.00



平成29年10月22日執行 衆議院議員選挙 (小選挙区選出)

年代	当日有権者数 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
18歳	1,950	996	51.08
19歳	2,177	861	39.55
20歳代	26,697	9,182	34.39
30歳代	32,680	14,709	45.01
40歳代	39,254	21,940	55.89
50歳代	30,110	19,305	64.11
60歳代	24,222	17,242	71.18
70歳代	20,624	15,063	73.04
80歳以上	15,659	7,836	50.04
合計	193,373	107,134	55.40



どちらの選挙も18歳の投票率は、平均投票率を少し下回る結果となり、19歳、20歳代になるにつれて投票率は低くなっています。初めての投票以降、引き続き投票に行くように啓発活動を行うことが重要です。

管外研修



平成29年の管外研修は、11月28日に「朝日プリンテック船橋工場」と「東京広域臨海防災公園 そなエリア」に行き、印刷工場の見学と防災について学びました。

バス内では事務局職員から衆議院と参議院における比例代表選挙の違いについて研修を受け、選挙についての知識を深めました。

調布市民駅伝啓発



平成30年1月28日に味の素スタジアムで行われた「調布市民駅伝競走大会」で来場者にカイロを配布し、調布市長選挙の啓発を行いました。

開会式やスタートの際には、めいすいくんが登場し、ランナーを応援しました。

また、事務局職員もチームを組んで駅伝に参加し、選挙のPRをしていました。

模擬選挙（給食大臣選挙）



平成29年度は、選挙管理委員会事務局が主体となり、第三小学校、八雲台小学校、第一小学校の3校で、6年生を対象に模擬選挙を実施しました。

「給食の食べ残しをどう減らすか」を争点に3人の大臣候補者の訴えを聞き、児童の応援演説も行ったうえで投票を行いました。

児童たちは初めての投票体験を楽しんでいる様子でした。

この経験を忘れずに、18歳になったら投票に行ってくださいね！



平成29年度を振り返って

調布市明るい選挙推進協議会

会長 旭 宏

今年度は、私共の仕事の中で最も大切な仕事である選挙が2件ありました。7月2日に行われた都議会議員選挙と10月22日に行われた衆議院議員選挙の2件でした。

私共は無事でしたが、10月22日は台風21号の影響で地方によっては、投票日の繰上げ、あるいは、投票所閉鎖時刻の繰上げ、開票の延期等の処置を行なわざるを得なかった所がありました。

11月1日は「明るい選挙推進大会」に参加し、同月15日には第4ブロックの合同研修会に参加しました。

年明けて、1月8日には調布駅南口広場で「新成人への選挙メッセージボード撮影会」を行いました。

1月28日には「調布市民駅伝競走大会」における選挙啓発活動として、「平成30年は、調布市長選及び調布市議会議員補欠選挙」が執行されることをアナウンスすると共に、啓発物品（ホッカイロ）を選手及び観客に配布しました。

3月2日～3月4日は書道展及びポスターコンクール入選展がありました。

私共、催しの主催者は、毎年似たような催しに参加していますが、毎回新しい

有権者に、新鮮な印象を持ってもらえるよう願っております。

調布市選挙管理委員会事務局

委員長 清水 和夫

今冬は例年になく厳しい寒さが続き、体調管理には何かと注意をされたのではないかとお察し申し上げます。

さて今年度を振り返って見ますと、2つの選挙が執行されました。1つは平成29年7月2日東京都議会議員選挙、2つ目は平成29年10月22日に執行された衆議院総選挙です。

特に、衆議院総選挙は9月28日臨時国会冒頭で衆議院が解散され、公職選挙法の規定により40日以内に総選挙を実施することになり、執行されたものがあります。秋の行事が種々予定されている中で投票所の決定をせざるを得なくなり、多方面の皆様にご迷惑等で多々御迷惑をおかけいたしました。さらに投票日当日は、台風21号の影響もありましたが、おかげさまで無事終了することができました。改めて皆様のご協力に感謝し、お礼申し上げますと共に、今後とも公平・公正な選挙の実施に向け皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



表彰

平成29年度に表彰された方々です。おめでとうございます。

**東京都明るい選挙推進
協議会連合会表彰**

清水 和夫さん（選管委員）
 前当 悦郎さん（選管委員）
 鈴木 直さん（推進委員）
 田中 晶子さん（推進委員）
 塚本 依子さん（推進委員）
 河内 信郷さん（推進委員）

明るい選挙推進運動永年功労者表彰

四家 綾子さん（推進委員）

調布市市政功労者表彰

望月 末子さん（推進委員）
 小瀬 節子さん（協議会委員）
 小林 一枝さん（協議会委員）
 鈴木 孝子さん（推進委員）

寄附の禁止

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。寄附禁止のルールを守って明るい選挙を実現しましょう。

禁止されている寄附（例）

①病気見舞い②祭りへの寄附や差入れ③地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入れ④結婚祝、香典（政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります）⑤葬式の花輪、供花⑥落成式、開店祝の花輪⑦町内会の集会や旅行等の催物への寸志や飲食物の差入れ⑧入学祝、卒業祝⑨お中元、お歳暮

**編集後記**

年に一度の「推協だより」の編集は、私たち自身の1年間の活動の総括でもあります。

今年度は急な解散による衆議院議員選挙があり、慌ただしい9月、10月になりました。

活動としては新たに高校生と一緒に駅頭啓発を行い、若年層に向けた啓発活動にも取り組むことができました。

この推協だよりを多くの人に読んでいただき、投票の意義、啓発の大切さを再確認していただければ幸いです。

来年度も皆様のご協力のもと、事務局と連携して啓発活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願いたします。

18・19・20歳代の投票立会人募集

1 応募資格

- (1) 調布市の選挙人名簿に登録されている方（調布市に転入届出をしてから引き続き3箇月以上お住まいの方）
 (2) お申込み時点で30歳未満の方

2 職務内容

有権者の公益代表として、投票が公正に行われているかを確認する仕事です。

主に各選挙の期日前投票所の投票立会人として投票に立ち会っていただきます。

3 報酬

日額：13,000円（源泉徴収あり）

詳細は下記ホームページで御確認又は選挙管理委員会事務局にお問い合わせください。

【市ホームページURL】

<http://www.city.chofu.tokyo.jp/> から
 市政情報→選挙→お知らせ→選挙における18・19・20歳代の期日前投票立会人募集

【選挙管理委員会事務局】

TEL 042-481-7381

刊行物番号

2017-273

調布市推協だより 第29号

平成30年3月30日発行

発行 調布市明るい選挙推進協議会

調布市選挙管理委員会

〒182-8511

調布市小島町2丁目35番地1

TEL 042-481-7381

印刷 庁内印刷